

# 風水害対策

まずは、  
確実な情報が大事  
その次に迅速な対応

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。  
ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

## 大雨情報をキャッチ!こんなときのわが家の安全対策。



### 大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報	大雨警報	大雨危険警報	大雨特別警報
浸水害が発生するおそれがあると予想される場合	重大な浸水害が発生するおそれがあると予想される場合	重大な浸水害が発生するおそれが高いと予想される場合	重大な浸水害が発生又は差し迫ったと予想される場合

※上記に併せて、氾濫注意報・氾濫警報・氾濫危険警報・氾濫特別警報が発表されます。

### 雨の強さと降り方

(1時間雨量:mm)

10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
雨の音で話し声がよく聞き取れない。	ワイパーを速くしても見づらい。傘をさしても濡れる。	道路が川のようになる。高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。	傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。

### 風の強さと吹き方

(平均風速:m/秒)

10以上~15未満	15以上~20未満	20以上~30未満	30以上~
風に向かって歩みにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人もいる。	何かにつかまっていなくて立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	屋外での行動は極めて危険。走行中のトラックが横転する。

### 台風

大きさ	風速15m/s以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上800km未満	強い	33m/s以上44m/s未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い 猛烈な	44m/s以上54m/s未満 54m/s以上

### 集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して多量の雨が降ること  
で、「ゲリラ豪雨」とも言われています。発生の予測は比較的困難で、河川の氾  
濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、  
気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

つねに  
気象情報には、  
注意して  
おきましょう!



#### 気象防災速報(記録的短時間大雨)とは

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、地上の雨量計により観測したり、気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせ分析したりしたときに、各地の気象台が発表します。その基準は、1時間雨量が100mmと奈良地方気象台で決めています。この情報は、大雨警報発表時に、現在の降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせするために発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記しています。

#### 気象防災速報(線状降水帯発生)とは

顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で実際に降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。現在から30分先までに、前3時間積算降水量(5kmメッシュ)が100mm以上の分布域の面積が500km<sup>2</sup>以上などの基準を満たす場合に発表。

# 洪水ハザード情報について

以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

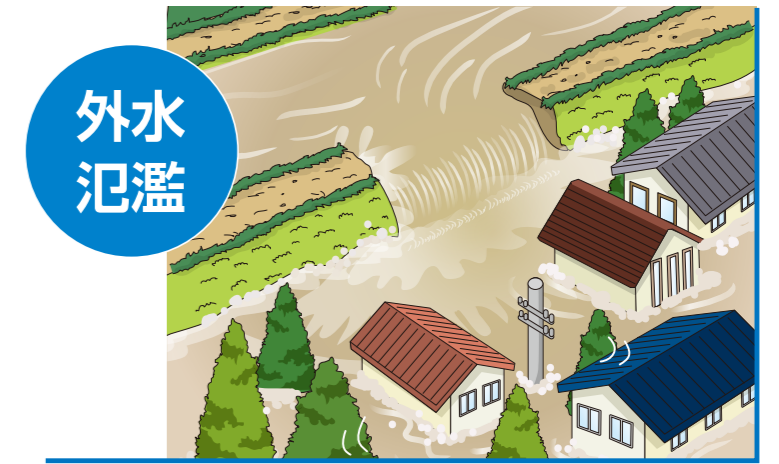
### 氾濫の種類

雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。



内水  
氾濫

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはけきれずに溜まっておきる洪水。川の水位が何mに達すれば警報を出すなどの対応が難しいため、注意が必要。



外水  
氾濫

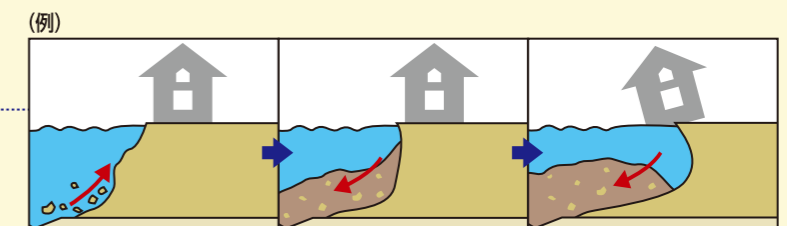
大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える。あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれておきる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増しますので、最大の注意が必要。

## 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)について

外水氾濫において、堤防沿いの地域については、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定され、住民等の適切な避難行動のため、このような区域を「家屋倒壊等氾濫想定区域」として住民等に情報提供することとしている。

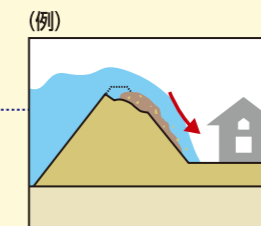
#### 河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋が倒壊するような河岸侵食の発生が想定され、早期の立退き避難が必要な区域。



#### 氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域

木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流の発生が想定され、早期の立退き避難が必要な区域。



これら家屋倒壊等氾濫想定区域にお住いの皆さんは、気象情報や川の防災情報などの情報をすみやかに立退き避難できるよう日頃から準備をお願いします。

